

2024年3月4日

各位

田辺三菱製薬株式会社
第一三共株式会社**テネリア[®]錠、テネリア[®]OD錠及びカナグル[®]錠の契約満了による販売提携終了のお知らせ**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役：辻村明広、以下「田辺三菱製薬」）と第一三共株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：奥澤宏幸、以下「第一三共」）は、選択的DPP-4阻害剤-2型糖尿病治療剤-「テネリア[®]錠」、「テネリア[®]OD錠」（以下「テネリア[®]錠・OD錠」）（一般名：テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物）とSGLT2阻害剤「カナグル[®]錠」（一般名：カナグリフロジン水和物）について、契約満了に伴い、2024年9月2日をもって販売提携を終了いたします。

田辺三菱製薬と第一三共はこれまで、「テネリア[®]錠・OD錠」は第一三共が、「カナグル[®]錠」は田辺三菱製薬がそれぞれ販売し、医療機関への情報提供活動については両社共同で実施してまいりました。この度の販売提携終了により、第一三共は、「テネリア[®]錠・OD錠」の販売・流通を田辺三菱製薬に移管し、田辺三菱製薬と共同で行っている「テネリア[®]錠・OD錠」および「カナグル[®]錠」の情報提供活動を終了します。

田辺三菱製薬と第一三共は、対象製品の円滑な移管に向けて相互に協力し、2024年9月3日以降は田辺三菱製薬が「テネリア[®]錠・OD錠」と「カナグル[®]錠」の販売・流通および情報提供活動を単独で行います。

なお、「テネリア[®]錠」と「カナグル[®]錠」の配合剤である「カナリア[®]配合錠」については、引き続き第一三共が販売・流通を行い、両社で情報提供活動を実施します。

田辺三菱製薬と第一三共は医療用医薬品などの安定供給、迅速かつ適正な情報提供活動を通して、疾病の予防と治療に貢献し、人々の健康に寄与してまいります。

以上

【対象製品】テネリア[®]錠 20mgテネリア[®]錠 40mgテネリア[®]OD錠 20mgテネリア[®]OD錠 40mgカナグル[®]錠 100mg

◆お問合せ先

田辺三菱製薬株式会社（三菱ケミカルグループ コーポレートコミュニケーション本部

大阪コーポレートコミュニケーション部）

TEL：06-6205-5119

第一三共株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL：03-6225-1126

◆田辺三菱製薬株式会社について

三菱ケミカルグループ（MCG）のファーマ部門である田辺三菱製薬は、1678年に創業、医療用医薬品事業を中心とする製薬企業として、最も歴史ある老舗企業のひとつです。MCGは経営方針「Forging the future 未来を拓く」の中で、ヘルスケアを最重要戦略市場のひとつに位置付けています。当社は、「病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。」をMISSIONとし、これを実現するため、中枢神経、免疫炎症、糖尿病・腎領域に加え、がん領域にも取り組んでいきます。有効性・安全性が高い患者層を見出し、治療満足度の高い薬剤をお届けする「プレジジョンメディシン」の他、予防・未病、重症化予防、予後にも目を向け、治療薬を起点に患者さんの困りごとに応える「アラウンドピルソリューション」を展開していきます。<https://www.mt-pharma.co.jp/>

◆第一三共株式会社について

第一三共グループは、「世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する」ことをパーパス（存在意義）に掲げ、2030年ビジョン「サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー」の実現に向け、がん領域や循環器領域などの革新的な医薬品を世界中の患者さんに提供していきます。また、サイエンス&テクノロジーの優位性を活かし、新規モダリティの技術研究等を通じた創薬力の強化を目指しております。第一三共グループは、患者さん、医療関係者等の皆さまの多様なニーズに対応するべく、イノベティブ医薬品（新薬）に加え、ジェネリック医薬品、ワクチン、OTC 医薬品の事業を展開しております。詳細については、www.daiichisankyo.co.jp をご覧ください。